



保育園ではRSウイルス感染症が流行しています。登園停止の病気ではありませんが、感染力が強く何度もかかる病気の一つです。咳症状がある時は必ず受診をし、保育園で流行中であることを伝えてください。RSウイルス感染症ではなかった場合も咳による飛沫感染を予防するため、しっかり治るまで登園を控えていただきたいと思います。ご協力をお願いします。



鼻に花粉やホコリなどが入り込むと、異物と判断しカラダの外に出そうとして鼻水が出ます。ウイルスや細菌などの病原菌に感染すると膿の混ざったようなドロツとした鼻水になります。



鼻にやさしいかみ方

★片方ずつかみましょう

片方の鼻をきちんと押さえるのがポイントです

★鼻をかむ時は、まず口から息を吸います

鼻から空気を吸うと、鼻水が奥に入ってしまいます

★ゆっくり小刻みにかみましょう

あわてず！あせらず！少しずつ！がポイントです

★強くかみすぎないでね

耳トラブルの原因になります

保育園での鼻かみ指導

《第一段階》

鼻水が出ていることを子どもに伝え、そっと拭き取ります。

*鼻水が出ていることに気づき、拭き取ってきれいにすることは気持ちがいいという経験を大切にしています。

《第二段階》

鼻水をフン、フンと小刻みに出せるよう声掛けし、自分で鼻がかめるように補助します。

《第三段階》

鼻にやさしいかみ方ができるまで見守ります。



鼻すすりはNGです！

鼻水をすすると細菌を含んだ鼻水が鼻の奥に入り込み、鼻の奥にある耳管を通して耳に達すると「しん出性中耳炎」を起こすことがあります。

鼻すすりがクセにならないようにしましょう！

鼻のかみ方 NG ポイント！

力任せにかむと、鼻血が出たり耳が痛くなったりトラブルの原因になります。また、両方の鼻を一気にかもうとすると、細菌やウイルスが鼻の奥に追い込む原因になりますよ。



鼻をかむという行為は、練習して身につける衛生習慣です。できるようになるまでには個人差がありますので、焦らず丁寧に伝えていきましょう。

水分補給を 忘れずに



夏はとびひに注意してね

とびひは、虫刺され、あせも、湿疹などに化膿菌がついておこる病気です。掻きこわした時にでる汁が、皮膚の他の場所に付着すると、同じような傷が次から次へと広がります。感染力が強いので、傷を見つけた時は、直ぐ消毒など処置をすれば大丈夫！

*顔や手など服から出ている場所に**とびひ**の傷がある場合は登園を控えてください。

*プール遊びも控えていただきますのでご了承ください。

